

申告書記入例

(収入がなかった方用)

申告書上部の枠内に
氏名、生年月日、住所、電話番号、個人番号等を
記入してください。

(あて先)
十和田市長

受付

令和8年 1月1日の住所	十和田市西十二番町6-			申告内容を問い合わせする場合がありますので、日中連絡がとれる電話番号を必ず明記してください。	提出年月日 令和8年2月16日
現住所	同上				電話番号 090-1234-5678
フリガナ	トワダ タロウ			フリガナ	申告者から見た続柄
氏名	十和田 太郎			代理人氏名	
生年月日	大昭平令 31年1月1日生			代理人電話番号	自宅・勤務先・携帯
個人番号	2222222222222222	性別	男		- - -

区分		所得の生じる場所		収入①	経費②	控除③	所得金額(①-②-③)		
① 収入・所得金額	事業						①		
	農業						②		
	不動産								
	配当								
	給与						③		
	公的年金	公的年金の種類					④		
		国民・厚生・企業・共済・他()					⑤		
	業務						⑥		
	その他						⑦		
総合譲渡 および一時	□ 短期 □ 長期 □ 一時			⑧	⑨	⑩	⑪		
「0」と必ず記入してください。							⑪		
合計所得							所得金額の合計を⑩へ	⑩	0

② 所得から差し引かれる金額	①医療費控除□ ②セルフメディケーション□		支払金額		補てんされる金額		添付書類(明細書は、ご自身でまとめてください。)		地震保険料控除 支払額		
							□ 明細書・□ 通知書・□ 税務署に提出済み				
	社会保険料控除		国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	社会保険料	介護保険料	国民年金保険料	小規模企業共済等掛金控除		地震保険料	
	生命保険料控除 支払額		新生命保険料(一般分)	旧生命保険料(一般分)	介護医療保険料	新個人年金保険料	旧個人年金保険料	旧長期損害保険料			
	本人控除		障害	□ 特別障害 □ 普通障害	身体・精神・愛護・認定 (2 級)	寡婦等 〔死別・離婚・生死不明〕	□ 寡婦 □ ひとり親	□ 勤労学生 学校名()		学年()年	
	配偶者控除 配偶者特別控除 同一生計配偶者 (配偶者の氏名・所得などを入力)		氏名 個人番号	十和田 花子 333333333333		配偶者の合計所得金額 0 円	難損控除	損害の原因		損害年月日	損害を受けた資産の種類
			生年月日 大昭平令	同居別居 33・2・22	□ 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)			損害金額		保険金などで補填される金額	差し引き損失額のうち災害関連支出の金額
			氏名 個人番号	同居別居	身体・精神・愛護・認定 3 級						
	扶養親族 特定親族 特別控除 (扶養親族の氏名などを記入)	1	氏名 個人番号	同居別居	16歳未満 大昭平令	生年月日 ・・	区分	一般・老人・特扶・特親		特定親族の合計所得	
2		氏名 個人番号	同居別居	16歳未満 大昭平令	生年月日 ・・	区分	一般・老人・特扶・特親	特定親族の合計所得			
3		氏名 個人番号	同居別居	16歳未満 大昭平令	生年月日 ・・	区分	一般・老人・特扶・特親	特定親族の合計所得			
4		氏名 個人番号	同居別居	16歳未満 大昭平令	生年月日 ・・	区分	一般・老人・特扶・特親	特定親族の合計所得			
5		氏名 個人番号	同居別居	16歳未満 大昭平令	生年月日 ・・	区分	一般・老人・特扶・特親	特定親族の合計所得			
									※収入ではありません。 特定親族の場合のみ記入		

該当する項目がありましたら、記入してください。

裏面⑪欄も必ず記入してください。

③ 事業 (営業等・ 農業) 所得の収支計算表

業種		屋号	
営業場所			
項目	金額 (円)		
収入			
売上 (収入) 金額			
家事消費			
収入計 ①			
売上原価 (仕入金額)			
② 給与支払報告書を提出してください			
雇用費			
減価償却費			
地代家賃			
租税公課	固定資産税		
	自動車税		
	水利費・組合費他		
	水道光熱費		
	通信費		
	損害保険料		
	修繕費		
	消耗品費		
	経費計 ③		
	専従者控除 ④		
	所得金額 ① - ③ - ④		

⑤ 給与明細の内容

月	日給	勤務日数	月収	社会保険料
1	円	日	円	円
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
勤務先	所在地			
	名前			
	電話番号			

⑩ 減価償却費の内容

減価償却資産の名称	取得年月	取得価額 ①	償却の基礎
	年 月		
	年 月		
	年 月		

※②は①の金額を記入してください。ただし、平成19年3月31日以前に取得した資産は、①×0.9の金額を記入してください。

⑪ <課税となる収入がなかった方用> 令和7年中の生活状況について記入してください。※該当する項目の前の□に✓を入れてください。

② 1. 下記の者に扶養されていた		③ 3. 生活保護法による生活扶助を受けていた	
住所	申告者と同じ	R7年 1月 1日 ~	年 月 日まで
扶養主の氏名	十和田 一郎	申告者から見た扶養主の続柄	子
④ 2. 非課税の年金や恩給、雇用保険などで生活していた		④ 4. その他 (生活費の入手先等を記入してください)	
種類	□障害年金・□遺族年金・□福祉年金・□遺族恩給 □雇用保険(失業給付)・□児童扶養手当	□預貯金で生活・□病気療養中・□家族の援助・□学生 □知人の援助・□借入金で生活 □その他 (退職金で生活 (R6. 11. 30退職))	
年額	960,000 円		

④ 不動産所得の収支計算表

種目	□貸家 □貸地 □貸田畠 □その他()
資産のある場所	
項目	金額 (円)
収入	
家賃	
地代	
収入計 ①	
必要経費	
減価償却費	
固定資産税	
損害保険料	
修繕費	
経費計 ②	
専従者控除 ③	
所得金額 ① - ② - ③	

⑥ へ

⑥ へ

⑥ 事業専従者の内容

専従者	1	氏名		続柄		従事月数	月
		生年 月日	大昭 平令	・	・	専従者給与 支払額(円)	
		個人 番号					
専従者	2	氏名		続柄		従事月数	月
		生年 月日	大昭 平令	・	・	専従者給与 支払額(円)	
		個人 番号					
専従者給与支払合計額(円)							

⑦ 配当所得の内容

配当所得の種類	支払者の名称	収入金額(円)	必要経費(円)

令和7年中の生活状況について
該当する項目に✓し、必要事項を必ず記入してください。